

2 主要な事業の状況

(1) 大竹を愛する人づくり

拡充 学習環境サポート・読書活動推進事業(小・中学校)

53,003 千円

担 総務学事課
当

通常の学級に在籍する発達障害等のある児童・生徒へのサポートのため配置している「学級支援員」を増員し、サポート体制の充実を図り、個に応じたよりきめ細やかな指導を行います。

学校図書館に読書及び学習活動上の支援を行う「読書活動推進員」を配置することで、市内小中学校の読書及び学習環境を改善し、幅広い視野を持った心豊かな児童・生徒の育成を図ります。

奨学金貸付事業

19,730 千円

担 総務学事課
当

経済的な理由により修学の機会がなくなることを防ぐよう、学資の貸付を行います。

平成24年度から、市内に一定期間居住することを要件とした奨学金の返還免除制度を新たに導入し、制度の充実を図っています。

こども相談室運営事業

4,700 千円

担 総務学事課
当

家庭等で問題を抱えながら生活している子ども・保護者に対し、幼児期から青年期まで一貫した相談を実施できる場所を提供するとともに、不登校の児童・生徒に対し、学習・生活面での支援を行い自立への基礎を培います。

玖波小学校施設整備事業

758,410 千円

担 総務学事課
当 生涯学習課

児童と教職員の安全と適切な教育環境を確保するため、玖波小学校に耐震対策を行います。

平成27年度から平成28年度にかけて、小学校校舎の改築を行います。新校舎には、あすなろ児童クラブを併設します。

中学校管理運営事業(中学校パソコン教室機器等整備)

5,500 千円

担当 総務学事課

中学校3校のパソコン教室の機器を更新します。老朽化している現在の機器を新しくすることで、適切な教育環境を整備します。

文化講演会事業

2,030 千円

担当 生涯学習課

現代社会における課題や大竹市が抱える課題の解決のヒントになるような講師を招き、今後のまちづくり・ひとづくりに繋がる講演会を行います。

放課後子ども教室事業

2,800 千円

担当 生涯学習課

次世代を担う人材育成のため、地域や各種団体と連携し、「放課後子ども教室」を開催します。地域の方々の協力を得て、放課後や週末等を利用して、子どもたちに学習機会や体験活動の場を提供します。

人権啓発推進事業

1,115 千円

担当 自治振興課

人権擁護委員、市民グループ等と連携し、「大竹市人権教育・啓発推進指針」に沿って、人権啓発や人権相談を進めていきます。

学校や保育所等で「人権教室」や、市内の小学校で「人権の花運動」、市民を対象とした「人権講座」を開催・実施します。

平成28年度は、国の補助金を活用し、「人権ミニフェスタ（講演会、映画上映会を予定）」を開催します。